

第2号の刊行に寄せて

この度、一橋ローレビュー第2号が刊行される運びとなりました。

第1号が刊行されたのは2015年3月でした。第2号の刊行までには予想外の時間が経過しましたが、まずは刊行を慶びたいと思います。

本号には、2名の修了生（弁護士）に加え、本学の角田美穂子教授が論文を、同じく小峯庸平講師がエッセイをお寄せくださいました。第2号にふさわしい充実した内容になったものと考えております。

このローレビューが、学生・修了生・教員によって支えられつつ、一橋大学法科大学院の学生・修了生が執筆した論文等を公表する媒体として、また、日本の法律実務界・学界に影響力を持ちうる媒体として、定着してゆくことを期待します。

なお、本号の刊行については、森村進教授、角田美穂子教授、伏見宗弘弁護士（2015年3月修了）の尽力があり、最終的には酒井智之特任助教（2017年3月修了）の貢献がありました。記して感謝します。

2017年10月

小粥 太郎

（一橋大学法科大学院長）